

# 体験授業時間割

Open Campus 2024.8.11

1 限目 11:20 - 12:00

## 「教師」って何だろう？

～生徒との関係性から考える～

青柳 宏幸 准教授

「教師」とは、どんな存在なのでしょう？例えば、「コーチ」とはどう違うのでしょうか？わかっているようで、いざ答えようとするとなかなか難しい問題です。この授業では、生徒との関係性に注目して、教師という存在の特性について考えていきます。教師になりたい人もそうでない人も、いっしょ「教師」という存在について考えてみましょう。

教育研究棟2階 2201 教室

## 災害医学入門

～災害医学の基本と最前線の災害での問題点を学びましょう～

小川 理郎 教授

日本は世界からすべての災害を経験した災害王国と言われていいます。毎年自然災害が猛威を奮い、原発事故、交通機関の人為災害や新型コロナウイルス、元首相暗殺の特殊災害も大きな社会問題です。災害のいるはと命を守る実学を学んで下さい。当科では、災害医学の教育に特に力をいれています。防災士を取得でき、講義と実習は、他大学では受けることができない第一線の専門家からのオリジナル講義ばかりです。その一部を体験しましょう。

教育研究棟2階 2202 教室

## スポーツマネジメントの基礎

“マネジメント”のイロハのイ

齊藤 隆志 教授

スポーツマネジメントとはどのような意味でしょうか。高校部活動でも、日常生活でも様々な場面でマネジメントが行われています。一方、スポーツメーカーやプロスポーツチームで働く人たちはとても高度で専門的なマネジメントを行っています。誰にでも共通するマネジメントと、専門的な“プロフェッショナルマネジメント”の違いを理解し、大学においてスポーツマネジメントを学ぶ意義やスポーツ企業でどう生かすのかを説明します。

教育研究棟2階 3201 教室

2 限目 12:30 - 13:10

## スポーツドクターが講義する

“スポーツ医学”～投球障害～

伊藤 正明 教授

スポーツドクターって聞いたことありますか？医師の中でも“スポーツ”に関係する障害・外傷の診断・治療・予防に携わる専門医のことをいいます。日体大には多くのスポーツドクターが在籍し、各々の専門分野の講義を行っています。今回のテーマは“投球障害”。投球とは？投球にまつわる障害をわかりやすく解説します。

教育研究棟2階 2201 教室

## タイムを比べない短距離走？

～体育の授業としての正しい“競走”の工夫を学ぼう～

鈴木 康介 助教

短距離走の授業、と聞いてどんな光景を思い浮かべますか？きっと多くの人は、2人組で競走やタイムの比べあいをする授業が悪い浮かぶのではないのでしょうか。しかし、実はそうした直接的な競走やタイムの比べあいは、体育嫌いを生む大きな原因になってしまいます。この体験授業では、足が速い子も遅い子もみんな楽しんでみることができ、体育の授業として正しい競走の工夫について一緒に考えてみましょう！

教育研究棟2階 3201 教室

## スポーツライフと健康：

「する」「見る」「ささえる」スポーツの効果

齋藤 義信 教授

スポーツは、スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、一人でも多くの方がスポーツに親しみ社会を実現することを目的に「Sport in Life プロジェクト」を進めています。そして、「する」「見る」「ささえる」といった多様な形でのスポーツ参画の拡大に取り組んでいます。2022年3月に策定された第3期スポーツ基本計画では、「スポーツによる健康増進」がその重要な施策のひとつになっています。そこで本体験授業では、「する」「見る」「ささえる」スポーツ参画の事例や健康への効果を中心に紹介し、「スポーツによる健康増進」施策を考えます。

教育研究棟2階 2202 教室

3 限目 13:40 - 14:20

## アスレティックトレーナーの世界

河野 徳良 准教授

WBC、オリンピックなど日本人選手の活躍に伴い、選手をサポートするアスレティックトレーナーの存在も徐々にではあるが認知され始めている。今回の体験授業では、アスレティックトレーナーの役割、資格背景、そしてどのような人が向いているのかなどを中心に、さらに本学オープンキャンパスでしか知りえない2023年WBCでの活動などを紹介し、アスレティックトレーナーの世界を体験してもらいます。

教育研究棟2階 2201 教室

## 日体大とオリンピック

福井 元 助教

今年は4年に1度のオリンピックイヤーです。本学には「日体大の歴史」という、全ての学部で1年生が受講する必修の授業があり、その中で日体大とオリンピックの関係を紐解いています。志望している学部を問わず、日体大を知りたい方、興味がある方のご参加をお待ちしています。

教育研究棟2階 2202 教室

## 乳幼児の発達と保育

～保育園や幼稚園で子どもの何を育てようとしているのか～

齊藤 多江子 教授

乳幼児期の教育は、子どもたちが自ら遊ぶことを通して、様々なことを体験し、その中で学ぶことを大切にしています。では、保育園や幼稚園では、遊びを通して、子どもの何を育てようとしているのでしょうか。本授業では、体を動かす遊びを通して、保育者が子どもたちの何を育てようとしているのかについて考えてみたいと思います。

教育研究棟2階 3201 教室